

第2回まちづくり座談会実行委員会 会議

令和3年8月24日 18時30分～

役場 小会議室

1. 役場からの情報提供

- まちづくり基本条例の目標（段階）
- まちづくり実行委員会について

2. 目的の確認

○「人と人をつなげる役割」（言い回しはまた後日）

実行委員会メンバーのイメージや意見

- ◇条例の浸透（広げる）◇なりわい、暮らしそのものがまちづくり
- ◇つながりのもてるまち・支え合う・絆
- ◇個々の活動→まちづくりへつながっていることに気づく人を増やす
- ◇無意識にまちづくりをしている人に気づいてもらう
- ◇つながりを持ちながら条例の実践者を増やす ◇自助・互助・共助・公助
- ◇まちづくりについて考える人増やす ◇条例の内容を知ってもらい浸透させる
- ◇自分のこととして捉えてもらう ◇課題を見つける必要がある

3. 目的を果たすための手段

- まちづくり座談会（内容は要検討）または違う手段にするのかは検討する。
- まちづくりや条例の勉強会を行う。（講師を呼ぶことを検討する）

4. 今後の会議の進め方

- まずは実行委員が学ぶ機会を設定する。
- 会議の役割を交代していく方式とする。
次回の日程調整、場所、テーマ、司会を実行委員メンバーが担当する。

5. その他

- 今後、町のホームページにて議事録を公表する。
- ワークショップやワーキングなど様々な呼び方があるため、今後は「まちづくり実行委員会会議」という呼び方に統一する。

